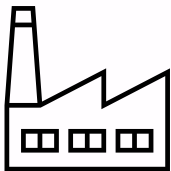


ロボット導入施策パッケージ

2025年2月時点版

関東経済産業局 地域経済部 デジタル経済課



経済産業省
関東経済産業局

本資料について

- 我が国の総人口は、長期の減少過程に入っており、人手不足は今後より一層深刻な状況になると予想されます。
- ロボット導入による省力化・省人化は人手不足対策として効果的です。一方で、ロボット導入に当たっては事前に検討・整理すべき事項が多く、中堅・中小企業が独力でロボットを導入することは困難であり、支援機関の皆様の助けが必要です。
- そこで、地域の支援機関の皆様に、ロボット導入の流れや導入に活用できる施策を理解いただくために、ロボット導入関係の施策をまとめたパッケージを作成しました。地域企業のロボット導入支援に当たり、本資料が一助となりますと幸いです。

ロボット導入のための基本フロー



【事前に検討すべき事項（一例）】

- 自社の課題が明確か。課題の解決にロボットが有効かどうか。⇒ ITツール導入など、費用や労力を抑えて解決できる可能性
- 5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）は徹底されているか。⇒ 5Sが徹底されていないと導入後の生産性向上が見込めない
- ロボットを導入するスペースや、管理する人員を確保できるか。⇒ 導入途中でつまづいたり、導入しても使われなくなってしまう可能性

検討が不十分だと…

ロボット導入がもたらす効果

- ロボット導入による生産性の向上を推進することは、人手不足への有効な一手段。
- 人手不足の解消はもとより、経営・事業全体に大きな効果をもたらす。

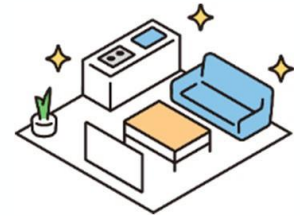
生産性の向上

ロボットによる自動化で、手の空いた人がより付加価値の高い仕事に従事することができたり、生産ラインをデータ化することで、再度図面を引き直す手間がなくなるなど企業全体の生産性の向上につながる。



労働環境の改善

重労働や危険な作業といった過酷労働をロボットに代替させることにより、職場の労働環境の改善につながる。



品質の安定化

手作業では避けられない「作業のムラ」や「ポカミス」もロボットが作業することで防止することができ、製品の品質の安定化につながる。



人材確保の促進

ロボットを導入すること、現場の先進性を訴求することができ、優秀な人材の確保につながる。



ロボットの活用事例～協働ロボットの導入による生産性向上を実現～

- NC工作機械（マシニングセンタ）の切削加工における、製品の着脱工程に協働ロボットを導入。
- 人手に頼っていた多品種少ロット品の着脱作業のロボット化を実現。

ロボット導入の概要

企業規模：中小企業

業種：製造業

導入目的：労働生産性の向上、少量多品種への対応

用途：ハンドリング

ロボット導入による効果

労働生産性が**2.8倍**に向上！

人数：6人 ⇒ 3人

労働時間：24時間 ⇒ 24時間

生産量：100個 ⇒ 140個

導入前



人が1つずつ製品を投入・排出していた

導入後



ロボットがパレットを取り出す



ロボットがパレットを投入する



マシニングセンタが自動加工する

ロボットの分類

- 本資料では、ロボットを「産業用ロボット」と「サービスロボット」に分類してそれぞれの施策を紹介する。

産業用ロボット







主に製造工場などで産業の効率化や自動化で用いられるロボット。産業用ロボットの教示・検査等に係る業務に従事する労働者は、安全特別教育を受けることは義務づけられている。ここでは、出力が80W未満で安全特別教育が義務づけられていない「協働ロボット」も含む。

サービスロボット



主に人間が行う動作や作業を支援するロボット。警備や受付、掃除や運搬など幅広い分野で活用が進みつつある。

目次

ステップ	ニーズ	支援メニュー	分類
ステップ1 ロボットの導入について 知る・調べる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロボット導入の流れを知りたい ・ロボット導入の事例を調べたい 	<div>産業用ロボット</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ロボット活用の基礎知識【P6】 ・ロボット入門講座【P6】 ・ロボットSI基礎講座【P7】 <div>サービスロボット</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ロボット導入サポートブック【P7】 <div>産業用ロボット</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ロボット活用ナビ【P8】 ・協働ロボット事例集【P8】 <div>サービスロボット</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ロボット導入サポートブック（再掲）【P8】 	ツール 研修 ツール
ステップ2 ロボットの導入を 計画する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロボットで解決する課題を整理したい ・専門家を紹介したい・つながりたい ・ロボットシステムインテグレーターに相談したい 	<div>産業用ロボット</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ロボット導入支援の手引き【P9】 ・ロボット導入事前チェックリスト【P9】 <div>産業用・サービスロボット</div> <ul style="list-style-type: none"> ・生産工程スマート化診断【P10】 ・ロボットカスタマイズインテグレーターサービス【P10】 ・支援機関向けロボット導入サポート窓口【P10・15】 <div>産業用ロボット（サービスロボット）</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ロボットSier検索【P11】 ・Sier協会会員企業ハンドブック【P11】 	ツール 専門家相談 ツール
ステップ3 ロボットを導入する 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金を使いたい 	<div>産業用・サービスロボット</div> <ul style="list-style-type: none"> ・事業再構築補助金【P12】 ・ものづくり補助金【P12】 ・大規模成長投資補助金【P12】 ・小規模事業者持続化補助金【P13】 ・中小企業省力化投資補助金【P13】 <div>サービスロボット</div>	補助金
ステップ4 ロボットを運用する 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全特別教育を受けたい ・ロボット専門人材を育成したい 	<div>産業用ロボット</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ロボットセンター（安全教育等実施機関）検索【P14】 ・ロボットSI基礎講座（再掲）【P14】 	ツール 研修

ステップ1 ロボットの導入について知る・調べる



ロボット導入の
流れを知りたい



ロボット活用の基礎知識

ツール

初めてロボット導入を考える方が感じる疑問についてQ&A形式でまとめたパンフレットで、ロボット導入による効果や、導入にかかるコスト、ロボットシステムを構築していく流れなどについて解説しています。

＜実施機関＞ 一般社団法人日本ロボット工業会（JARA）

＜URL＞ <https://www.robo-navi.com/>



ロボット入門講座

研修

ロボットシステムの導入をお考えの経営者や事業責任者を対象に、ロボット導入のポイントをまとめた動画コンテンツです。ロボットシステムで業務をどの程度効率化できるのか？どれくらいのコストがかかるのか？導入を成功させるポイントは？など、事例を交えて説明しています。

＜実施機関＞ 一般社団法人日本ロボットシステムインテグレート協会

＜URL＞ <https://www.jarsia.jp/robot-intro/>



ステップ1 ロボットの導入について知る・調べる



ロボット導入の
流れを知りたい



ロボットSI基礎講座

研修

ロボットシステムインテグレーション業務においてどのような知識が必要とされるかを、3日間で広く学習する講座です。1日目は自動化のための基礎となる生産技術や安全・法律の知識、2日目は機械設計、電気設計、ロボット制御といったエンジニアに必要とされる知識を学び、3日目はグループワークで実際にロボットシステムの構想設計を体験します。（受講費の負担が必要です。）

<実施機関> 一般社団法人日本ロボットシステムインテグレータ協会

<URL> <https://www.jarsia.jp/kisokoza/>



ロボット導入サポートブック

ツール

神奈川県では、ロボットの実装に意欲的な神奈川県内施設で実施したロボット導入実証の成果を基に、ロボットの導入を支援する「ロボット導入サポートブック」を公開しています。本書では、県で実際に行った清掃、配膳、運搬、案内ロボット等の導入に向けた手順や、期待される効果などをまとめています。

<実施機関> 神奈川県 産業労働局 産業部 産業振興課

<URL> <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/sr4/jisso.html>



ステップ1 ロボットの導入について知る・調べる



ロボット導入の
事例を調べたい



ロボット活用ナビ（ロボット活用事例をさがす）

ツール

対応地域・業種・工程・用途を条件設定することで、様々な分野におけるロボット活用事例を検索することができます。

<実施機関> 一般社団法人 日本ロボット工業会（JARA）

<URL> <https://www.robo-navi.com/>



協働ロボット事例集

ツール

協働ロボットの導入事例がまとまっています。実際の導入費用や定量・定性効果が確認できる事例や、動画で実際の動きを確認できる事例もございます。事例集のほか、協働ロボットの安全解説書等も公開しています。

<実施機関> ロボット革命・産業IoTイニシアティブ協議会

<URL> <https://www.jmfrri.gr.jp/info/rri/4540.html>



ロボット導入サポートブック（再掲）

ツール

神奈川県では、ロボットの実装に意欲的な神奈川県内施設で実施したロボット導入実証の成果を基に、ロボットの導入を支援する「ロボット導入サポートブック」を公開しています。本書では、県で実際に行った清掃、配膳、運搬、案内ロボット等の導入に向けた手順や、期待される効果などをまとめています。

<実施機関> 神奈川県 産業労働局 産業部 産業振興課

<URL> <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/sr4/jisso.html>



ステップ2 ロボットの導入を計画する



ロボットで解決する
課題を整理したい



ロボット導入支援の手引き

ツール

中小企業支援機関のアドバイザーや相談員の皆様が中小企業よりロボット導入相談を受けた際の対応方法についてまとめた手引きです。「自動化、ロボット活用」の手順、必要な準備、専門家との連携方法を学ぶことができ、ロボット導入企業とロボットシステムインテグレータとの橋渡しをスムーズに行えます。

＜実施機関＞ 一般社団法人ロボットシステムインテグレータ協会

＜URL＞ <https://www.jarsia.jp/checklist/>



ロボット導入事前チェックリスト

ツール

自動化を行おうとする企業に対し、アドバイザーがロボット導入のプロセスを円滑にするための対話のきっかけとしてご活用いただけるチェックリストです。目的の明確化、現状の把握、課題の抽出、運用体制の検討に役立てることができます。

＜実施機関＞ 一般社団法人ロボットシステムインテグレータ協会

＜URL＞ <https://www.jarsia.jp/checklist/>



ステップ2 ロボットの導入を計画する



専門家を紹介したい・
つなぎたい



生産工程スマート化診断

専門家相談

中小機構の専門家が、ロボット（自動化）・IoT・デジタル技術の導入をサポートする全三回の無料支援です。経営者・現場責任者から伺ったお悩み事について、実際に生産現場の調査を行います。専門的・客観的視点による分析を通して、生産工程の課題の把握や対応策の検討が可能となります。



<実施機関> 独立行政法人中小企業基盤整備機構

<URL> <https://www.smrj.go.jp/sme/digital/smart/index.html>

ロボットカスタマイズインテグレーターサービス

専門家相談

企業毎の状況・設備に応じた、痒い所に手を届かせるロボットシステムの構築・導入を行います。状況によっては、ITシステムの導入や上流の業務設計も可能です。ご相談・ご提案・お見積もりは無料です。（実際に導入される際は別途費用がかかります。）



<実施機関> NPO法人ロボットビジネス支援機構（RobiZy）

<URL> <https://rci.robizy.co.jp/>

支援機関向けロボット導入サポート窓口

専門家相談

関東経済産業局では、地域支援機関向けのロボット導入に関する相談窓口を設置しています。支援企業と本資料掲載機関とのマッチング希望やイベント開催サポートなど、お気軽にご相談ください。



<実施機関> 関東経済産業局地域経済部デジタル経済課

<URL> https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/iot_robot/robot/index.html

ステップ2 ロボットの導入を計画する



ロボットシステム
インテグレータに
相談したい



ロボットSIer検索

ツール

ロボットの導入・システム構築を実施する、ロボットシステムインテグレータ（ロボットSIer）を探すことができる検索システムです。地域・対応可能アプリケーション・対応可能業務で絞り込んで自社に適したロボットSIerを探することができます。

＜実施機関＞ 一般社団法人日本ロボットシステムインテグレータ協会

＜URL＞ https://www.robo-navi.com/sier_search/index.php



SIer協会会員企業ハンドブック

ツール

（一社）日本ロボットシステムインテグレータ協会に加盟しているロボットSIerを、地域毎に一覧で確認することができます。

＜実施機関＞ 一般社団法人日本ロボットシステムインテグレータ協会

＜URL＞ <https://www.robo-navi.com/sier/pdf/Handbook20241025.pdf>



ステップ3 ロボットを導入する



補助金を
使いたい



事業再構築補助金

補助金

新市場への進出、事業・業種転換、事業再編、国内回帰、地域サプライチェーンの維持・強靱化又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援します。機械装置・システム構築費をはじめ、幅広い経費が対象になります。（応募申請し、採択される必要があります。）



<事務局> 株式会社パソナ

<URL> <https://jigyousaikouchiku.go.jp/>

ものづくり補助金

補助金

中小企業・小規模事業者等が今後複数年にわたり相次いで直面する制度変更（働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入等）等に対応するため、中小企業・小規模事業者等が取り組む革新的な製品・サービスの開発、生産プロセス等の省力化を行い、生産性を向上させるための設備投資等を支援します。（応募申請し、採択される必要があります。）



<事務局> 全国中小企業団体中央会

<URL> <https://portal.monodukuri-hojo.jp/>

大規模成長投資補助金 ※2025年2-3月頃公募開始予定

補助金

地域の雇用を支える中堅・中小企業が、足元の人手不足等の課題に対応し、成長していくことを目指して行う大規模投資を促進することで、地方における持続的な賃上げを実現することを目的としています。最先端の機会や省力化できる設備の購入に活用でき、最大50億円の補助を受けることができます。（応募申請し、採択される必要があります。）



<事務局> 株式会社博報堂・TOPPAN株式会社

<URL> <https://seichotoushi-hojo.jp/>

ステップ3 ロボットを導入する



補助金を
使いたい



小規模事業者持続化補助金 ※今後の公募情報は未定

補助金

小規模事業者が直面する制度変更（働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃金引き上げ、インボイス導入等）等に対応するため、経営計画を作成し、それらに基づいて行う販路開拓の取組み等の経費の一部を補助するものです。（応募申請し、採択される必要があります。）



<事務局> 全国商工会連合会

<URL> https://www.shokokai.or.jp/jizokuka_r1h/index.html

中小企業省力化投資補助金

補助金

人手不足に悩む中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しするための省力化投資を強力に支援します。これにより、中小企業等の付加価値額や生産性向上を図り、賃上げにつなげることを目的としています。具体的には、IoT、ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を「カタログ」に掲載し、中小企業等が選択して導入できるようにすることで、簡易で即効性がある省力化投資を促進します。（応募申請し、採択される必要があります。）



<事務局> 全国中小企業団体中央会

<URL> <https://shoryokuka.smrj.go.jp/>

ステップ4 ロボットを運用する



安全特別教育を受けたい



ロボットセンター（安全教育等実施機関）検索

ツール

対応地域・サービス・設置ロボット・設置アプリケーションを条件設定することで、見学や安全講習を行っているロボットセンターを検索することができます。

＜実施機関＞ 各地域のロボットセンター

＜URL＞ <https://www.robo-navi.com/>



ロボット専門人材を育成したい

ロボットSI基礎講座（再掲）

研修

ロボットシステムインテグレーション業務においてどのような知識が必要とされるかを、3日間で広く学習する講座です。1日目は自動化のための基礎となる生産技術や安全・法律の知識、2日目は機械設計、電気設計、ロボット制御といったエンジニアに必要とされる知識を学び、3日目はグループワークで実際にロボットシステムの構想設計を体験します。（受講費の負担が必要です。）

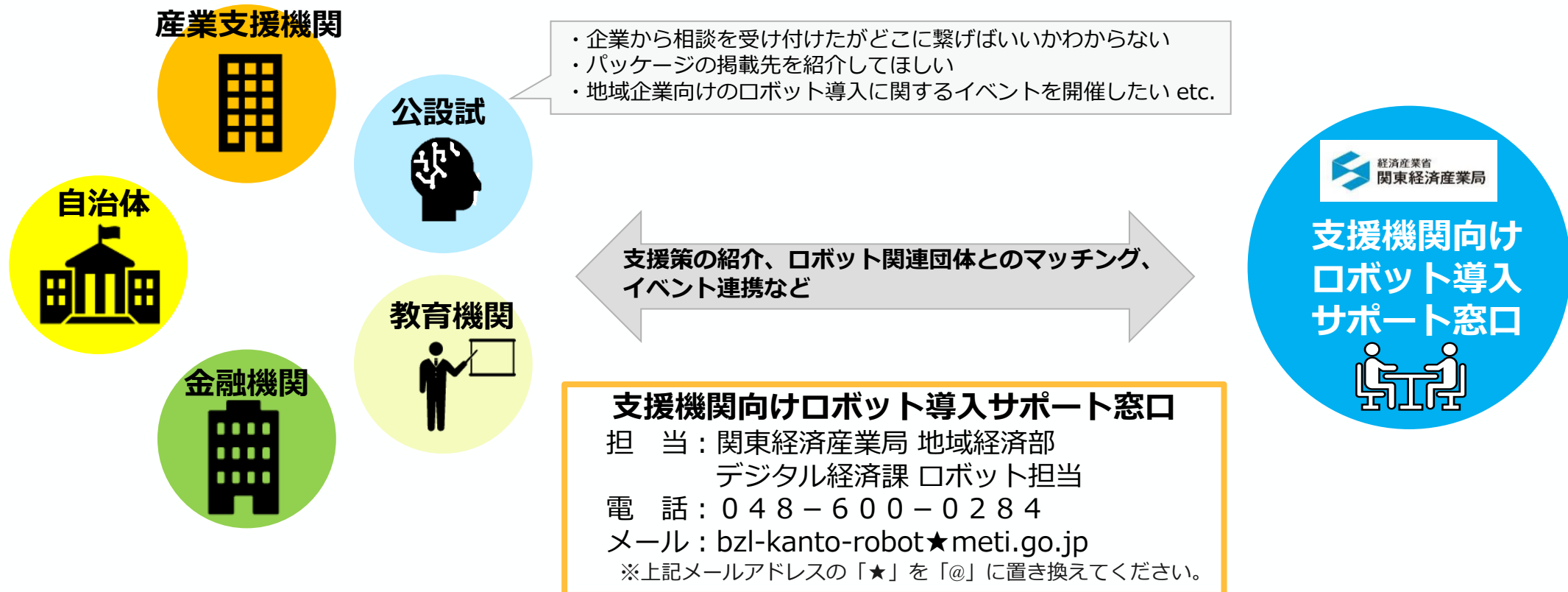
＜実施機関＞ 一般社団法人日本ロボットシステムインテグレータ協会

＜URL＞ <https://www.jarsia.jp/kisokoza/>



関東経済産業局の取組

- 当局では、地域支援機関向けのロボット導入に関する相談窓口を設置しています。
- 支援企業と本資料掲載機関とのマッチング希望やイベント開催サポートなど、お気軽にご相談ください。



本パッケージのお問い合わせ先

経済産業省 関東経済産業局 地域経済部 デジタル経済課

◆住所：〒330-9715

埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1

さいたま新都心合同庁舎1号館 10階

◆TEL：048-600-0284（課直通）

◆E-mail：bzl-kanto-robot★meti.go.jp

（"★"は"@"に置き換えてご利用ください。）

本パッケージは、関東経済産業局のホームページでも閲覧・ダウンロードすることができますので、ぜひご利用ください。

https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/iot_robot/robot/data/robot_package.pdf

